



平成23年11月2日

各 位

上場会社名 井村屋グループ株式会社
代表者 代表取締役社長 浅田 剛夫
(コード番号 2209)
問合せ先責任者 常務取締役 企画・財務グループ長 寺家 正昭
(TEL 059-234-2147)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、前回(平成23年5月12日)の決算発表時に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,600	230	250	120	4.87
今回修正予想(B)	16,237	164	178	0	0.04
増減額(B-A)	△362	△65	△71	△119	
増減率(%)	△2.2	△28.5	△28.5	△99.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	16,021	248	296	65	2.61

修正の理由

売上高においては主力の「BOXあずきバー」が例年より早い梅雨明けと7月の猛暑により、お客様の需要に対する在庫調整の面で8月前半にメーカー休売せざる得ない状況となり、さらに冷菓商品の最盛期である8月中旬からは台風などの天候要因が逆風となり販売が伸張しませんでした。また営業利益、経常利益においては、冷菓商品の伸び悩みによる影響や原材料価格の高騰があり、米国事業においては立ち上がり期で設備投資の償却負担も大きく回収には至っていない状況であることが要因であります。四半期純利益については市場環境の悪化に伴う有価証券の減損処理等により前回発表予想と比較して減少する見込みです。

なお、平成24年3月期通期の業績については、生活防衛意識の高まりによる市場環境の厳しさや原材料価格の上昇が予想されますが、下期の主力である加温商品(肉まん・あんまん等)の売上が好調にスタートを切ったことやグループ全体での継続したコスト削減活動により業績の回復が見込まれるため、平成23年5月12日の公表値より変更はありません。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上